

地域の皆様と川島ロイヤル・ワム・タウンを結ぶ広報誌

ふれ愛

NO.
110
2022.2月号

<https://www.loyal-wam-town.jp/>

Contents

「認知症予防」の取り組み

介護老人保健施設・平成の森

獅子舞と成人式

介護老人保健施設・平成の森

餅つき大会2021

介護老人保健施設・平成の森

クリスマス会を行いました

平成の森・川島病院

「院内改善」のご紹介

平成の森・川島病院

年末に大事な“パートナー”を 掃除しました

平成の森・川島病院

患者さまと作業療法士が一緒に育てたプランターの小さな「春」

「認知症予防」の取り組み

介護老人保健施設・平成の森

皆様は「認知症予防」という言葉をご存じでしょうか。「認知症予防」は認知症や認知機能の低下を予防する取り組みです。世界の認知症者は年々増加しています。日本でも2025年には高齢者の約20%が認知症になるといわれており、私たちにとって身近な問題です。そのため、「認知症予防」の様々な研究がされ、WHOでは身体活動（有酸素運動、日課や家庭・地域社会と結びついたレクリエーションや余暇時間の身体活動等）を強く推奨しています。また国立医療長寿研究センターでは運動と認知トレーニングを組み合わせたコグニサイズが認知機能の低下を予防できること明らかにしました。

このような背景から、私たちの施設でも数年前より「認知症予防」に対して積極的に取り組んでいます。実際には自主トレーニング、レクリエーション活動や学

習課題、前述のコグニサイズ等をご自分で選び、楽しみながら行って頂くよう心がけています。楽しんで実施して頂くことで、自然と身体活動が増えると考えているからです。

これらの取り組みを実施した結果、前年は133名中84名、60%の方々に認知症検査（Mini Mental State Examination）で点数の改善がみられました。予防を目的とした取り組みでしたが検査点数が改善される方が多く、私たちも驚いています。様々な取り組みを行う事で良い効果が重なったのではと考えています。私達の役割は、利用者の方々が住み慣れた地域で自分らしい生活を継続できるようにサポートすることだと思います。この初心を忘れずに今後も体の健康だけでなく、皆様の頭の健康に貢献できれば幸いです。

リハビリテーション室 副室長 川畑 聡



「院内改善」のご紹介

当院総務課では“より良い職場環境づくり”をモットーに院内改善を推進しております。その一環として、先日「院内掲示板」のリニューアルを行なった為、ご紹介させていただきます。

今回リニューアルを行なった院内掲示板ですが、以前からある問題がありました。その問題とは“板部分が硬すぎて画鋲を刺せない”ということです。掲示板として致命的な問題になりますが、画鋲が曲がったり、奥まで刺せずに画鋲が地面に落ちていることも多々ありました。

数年間そのまま放置されていた問題でしたが、このたび総務課女性職員M氏の発案により『マグネット板』に全面リニューアルいたしました。その結果、磁石を用いた掲示物のスムーズな掲出を実現させ、画鋲が地面に落ちることによる怪我の危険性もなくなりました。

M氏の細やかな目配り気配りに改めて尊敬の念を抱いた事例となりました。引き続き、総務課一丸となって患者さまやご家族、職員の皆さんを陰ながらサポートしてまいります。

総務課 松尾 篤



お食事では栄養科が提供して下さった「いちごのショートケーキ」をはじめ、普段は食べることのないお菓子、サイダーやオレンジジュース、コーヒーなどを飲食した為、患者さまも大変喜んでいました。

患者さまからは「病院で、こんな楽しいクリスマスを過ごせるなんて思っていなかった。ありがとう。」との言葉を頂戴しました。

来年はマジックの腕に更に磨きをかけて、患者さまによりご満足いただけるよう頑張りたいと思います。

1階病棟 中井 美香

12月22日に病棟にて「クリスマス会」を行いました。着ぐるみを着た職員による「パプリカ」の踊りで始まったクリスマス会は、ビリビリに破けた新聞紙が元に戻る「マジックショー」や病棟の皆で歌うクリスマスソング、代表の患者さまにプレゼントをお渡しするなど大いに盛り上がりました。

獅子舞と成人式

新年のイベントとして獅子舞と、今年成人を迎えたインドネシア留学生の成人式を行いました。

職員が手作りをした獅子舞と振袖を身にまとったインドネシア留学生2名で各フロアを訪問し、利用者の皆様にご挨拶をしました。手作りの獅子舞は利用者様からは好評で、皆様笑顔でおひねりを獅子の口に入れたり、写真を撮られたりされていました。そして、インドネシア留学生2名の振り袖姿はとても華があり、利用者様からは「自分の孫のようだ」お祝いムードで迎えて頂きました。

色々な事が制限される状況ではありますが、中でも出来る事を模索し、少しでも利用者様が笑顔で



ごせるようなレクリエーションを今後も提供していければと思います。

コスモス通り 細谷 剛



白い面になり清潔感も向上されました(発案者M氏と撮影)

12月21日、今年も餅つき大会を行いました。本物の杵と臼を使用し、職員がつくだけでなく利用者様にも体験して頂きました。通所リハビリでは利用者様の中に経験者の方が多くいらっしゃったようで、アドバイスを頂きながら行いました。そのアドバイスも本格的なもので、実際にそのアドバイス通りに行うとスムーズにお餅をつく事が出来ました。療養棟では、今年100歳を迎える方にも、職員がサポートしながら、法被を羽織り実際に杵を手にとってお餅をついて頂きました。その様子は見ていた周りの方々に笑顔と元気をもたらして下さいました。皆様がついたお餅は鏡餅にしてフロアに飾り、お正月を迎える事となりました。

昨年に続き2回目の開催とはいえ不慣れな点が多くあり、不安な点も幾つか見られましたが、多職種の職員の協力もあり無事に終える事が出来ました。今後も続けて



いき伝統のイベントに出来るようにしていければと思います。
コスモス通り 細谷 剛

年末に大事な“パートナー”を掃除しました

平成の森・川島病院



新年を迎えるにあたり、一年の締めくくりとして当院の大事な“パートナー（救急車）”を洗車しました。

様々な現場で活躍してくれている“パートナー（救急車）”をチームメンバー総出で感謝の気持ちを込めて洗車を行い2022年の無事故を祈りました。

コロナ禍のなか、感染の拡大もまだまだ懸念されますので、TEAM ACROSS（チームアクロス）は2022年も気を引き締めて搬送業務にあたって参ります。
総務課 松尾 篤

編集後記 リハビリ室内に【小さな図書館】を設置しました！

リハビリテーション部では、患者様の病棟生活での余暇時間が有意義なものとなるようリハビリ室内に【小さな図書館】を設置しました。様々なジャンルの本を取り揃え、ご希望の方には貸し出しをしております。既に多くの患者様がご利用されており、リハビリの合間の時間等を利用して読んで下さっているようで大変好評をいただいております。現在は100冊程の所蔵となっておりますが、今後も蔵書を増やして充実させていく予定です。

リハビリテーション部 大塚 学



川島ロイヤル・ワム・タウン



平成の森・川島病院	電話 049 (297) 2811
ロイヤルケアホーム川島(サービス付き高齢者向け住宅)	電話 049 (299) 0880
訪問看護ステーション 平成の森	電話 049 (297) 8331
介護老人保健施設 平成の森	電話 049 (297) 8808
居宅介護支援事業所 きすな	電話 049 (297) 8797
川島クリニック	電話 049 (297) 8783